

# 素顔の動物園

リターン

再開、再会……元気だったね

地震後に生まれたマサイキリンの秋平(手前)。上は母親の小春



ブルゴケイン

入場無料

2017年  
4月26日(水)～  
7月8日(土)

10:00～17:00(最終入場16時半)  
※日曜日休館。GW(4/29～5/7)は休まず開館

## 新聞博物館

熊本日日新聞社2号館5階

協力：熊本市動植物園



アフリカゾウ

# 被災の惨状



地震から20日後、園内の道は約30センチ陥没したままだった



ミニSは子どもたちに人気の乗り物だったが、駅舎は地震で大きく倒れていた



園内の動物資料館には骨格標本が飾られている。本震でマサイキリンの後ろ脚が落ちてしまった。その後修復された

「一番人気？」ホッキョクグマのマルル

## いろいろな顔 やさしい姿

あれほどの激震は、熊本市動植物園の動物たちにとっても初めてのことで、1年がたち、やっと元気を取り戻しつつあります。園の一部も再開しました。そして再会：子どもたちだけでなく大人も喜びました。地震前、熊日写真部員による執念の撮影で大好評だった紙面連載の写真を中心に、動物たちのすこやかな姿を並べます。

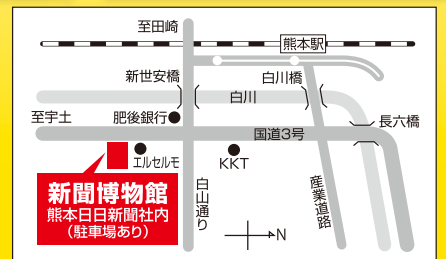


ペニロフラミンゴ

フンボルトペンギン



熊本地震の後に生まれたカピバラ。お母さん(右)がかわいがっている



主催：熊本日日新聞社

協力：熊本市動植物園

お問い合わせ：新聞博物館 tel 096-361-3071

(熊本市中央区世安町 172)